

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第2部門第5区分  
 【発行日】平成24年5月17日(2012.5.17)

【公開番号】特開2011-20603(P2011-20603A)  
 【公開日】平成23年2月3日(2011.2.3)  
 【年通号数】公開・登録公報2011-005  
 【出願番号】特願2009-168502(P2009-168502)  
 【国際特許分類】

B 6 2 H 5/00 (2006.01)  
 B 6 2 J 9/00 (2006.01)  
 B 6 2 J 11/00 (2006.01)  
 B 6 2 J 35/00 (2006.01)  
 B 6 2 J 99/00 (2009.01)  
 G 0 8 B 13/00 (2006.01)  
 B 6 0 R 25/00 (2006.01)

【F I】

B 6 2 H 5/00 Z  
 B 6 2 J 9/00 H  
 B 6 2 J 11/00 G  
 B 6 2 J 35/00 C  
 B 6 2 J 39/00 G  
 G 0 8 B 13/00 B  
 B 6 0 R 25/00 6 1 1

【手続補正書】  
 【提出日】平成24年3月23日(2012.3.23)  
 【手続補正1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0052  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0052】

次に、盗難対策装置の構成について説明する。

図5において、盗難対策装置63は、位置情報を検出する全地球測位システム151(GPS151)と、盗難時に車体に加えられた振動を検出する加速度センサ153と、これらの全地球測位システム151からの位置情報JP、加速度センサ153からの加速度信号SAを統合制御する制御部154と、この制御部154交信指令SCに基づいて携帯電話基地局156へ位置情報JPを送信する携帯電話通信部152と、制御部154からのエンジン制御信号SECに基づきエンジン(図1、符号18)の点火装置167に点火停止信号SSSを送って点火装置167の作動を停止させる、即ち、エンジン18を停止させるエンジン制御部157と、制御部154からの警報制御信号SACに基づき警報装置168(ヘッドランプ、ウインカ、テールランプなどの灯火器、ホーン)に警報信号SAを送って灯火器、ホーンを作動させる警報発生部158と、GPS151、制御部154、携帯電話通信部152、エンジン制御部157および警報発生部158へ電力を供給する内部電源155とからなり、これらの全地球測位システム151および携帯電話通信部152に電力を供給する内部電源155とを1つのハウジング111内に備える。GPS151、制御部154、携帯電話通信部156、エンジン制御部157および警報発生部158へは、車体側のバッテリー(図1、符号52)からも電力供給が可能である。